

2005年度 決算説明資料

- 2006年 5月 9日 -

京王電鉄株式会社

本日の内容

・ 2005年度の業績

- 連結決算 P . 3

- セグメント別の概況 P . 9

・ 連結中期経営計画
(2003-2005年度)の実績 P . 27

・ 今後の展望と取り組み

- 経営環境および施策 P . 37

- 2006年度の業績予想 P . 46

・ 2005年度の業績

- ・ 連結決算

1 . 主な業績の変動項目

< 運輸業 - 増収増益 >

(鉄道事業)

輸送人員の増

< 流通業 - 増収増益 >

(ストア業・書籍販売業)

新店の通期稼働

< 不動産業 - 増収増益 >

(不動産賃貸業)

新規賃貸物件の通期稼働

(不動産販売業)

「恵比寿ネオナート」割賦販売収入の減

< レジャー・サービス業 - 増収減益 >

(ホテル業)

「京王プラザホテル(新宿)」が堅調

< その他 - 増収増益 >

(その他)

「高尾の森わくわくピレッジ」の開業

2 . 連結損益計算書

単位:百万円

	2006/3	2005/3	増減額	増減率	
				%	
連結営業収益	438,253	433,071	5,182	1.2	
連結営業利益	39,937	37,096	2,840	7.7	
連結経常利益	36,368	31,723	4,644	14.6	
連結当期純利益	19,867	18,764	1,103	5.9	
連結 R O A	7.4%	6.8%	0.6	-	
連結 R O E	10.6%	10.7%	0.1	-	
	運輸業	流通業	不動産業	レジジャー・サービス業	その他
(営業収益)	+18億円	+23億円	+ 1億円	+ 5億円	+24億円
(営業利益)	+12億円	+10億円	+10億円	2億円	+ 0億円
(経常利益)	販売土地評価損の減				
(当期純利益)	京王プレッソイン3店舗の減損損失(第三者による構造計算書偽装の影響)				

(注) 1 . 連結 R O A、連結 R O E は内部管理用の指標である(算出方法はP51を参照)。

2 . セグメント別の営業収益、営業利益の増減額には、セグメント間取引を含む。 5

3 . 連結貸借対照表

単位:百万円

	2006/3	2005/3	増減額
総 資 産	630,700	571,311	59,389
負 債	393,056	371,314	21,742
株 主 資 本	237,644	199,997	37,647
負債及び株主資本	630,700	571,311	59,389

(総資産) 投資有価証券の評価差額の増

(負債) 投資有価証券の評価差額に関する繰延税金負債の増

(株主資本) 当期純利益の計上による利益剰余金の増
 その他有価証券評価差額金の増

4 . 連結キャッシュ・フロー

単位:百万円

	2006/3	2005/3	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	54,944	45,524	9,420
投資活動によるキャッシュ・フロー	33,040	45,950	12,909
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,299	4,314	15
現金及び現金同等物の期末残高	38,802	21,192	17,609
有利子負債の期末残高	214,778	213,409	1,368

(営業活動CF) 法人税等支払額の減 + 48億円
減損損失の増 + 19億円

(投資活動CF) 有形固定資産の取得の減 + 133億円
(前期に京王吉祥寺駅ビルの取得)

(注)有利子負債は、借入金 + 社債 + 鉄道・運輸機構未払金により算出している。

5 . 京王電鉄の損益計算書

単位:百万円

	2006/3	2005/3	増減額	増減率
				%
営業収益	116,796	116,358	437	0.4
営業利益	29,392	28,093	1,298	4.6
経常利益	24,970	21,631	3,339	15.4
当期純利益	13,303	13,848	545	3.9

(営業収益) 鉄道事業 + 8億円 (旅客運輸収入 + 9億円)
 付帯事業 4億円 (不動産賃貸業 +24億円)
 (不動産販売業 27億円)

(営業利益) 鉄道事業 + 5億円
 付帯事業 + 7億円 (不動産賃貸業 +12億円)
 (不動産販売業 7億円)

(経常利益) 販売土地評価損の減

(当期純利益) 京王プレッソイン3店舗の減損損失

. 2005年度の業績

- . セグメント別の概況

【 - .セグメント別の概況】



1.セグメントの構成状況(2006年3月末)

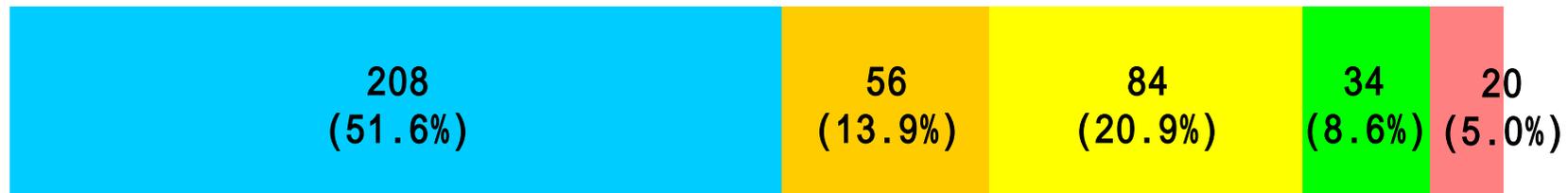
< 連結会社 > 37社 (京王電鉄は複数のセグメントに重複して含まれている)

運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	その他
京王電鉄 京王自動車 京王電鉄バス 他 7社	京王百貨店 京王ストア 京王リテールサービス 他 6社	京王電鉄 京王不動産 京王地下駐車場	京王観光 京王プラザホテル 京王エージェンシー 他 4社	京王建設 京王設備サービス 京王重機整備 他 8社

< 営業収益 > 2006/3 4,382億円 単位:億円



< 営業利益 > 2006/3 399億円



(注) セグメントの数値は、セグメント間取引を含む金額、構成比率である。

【 - .セグメント別の概況】



2 . 運輸業の実績

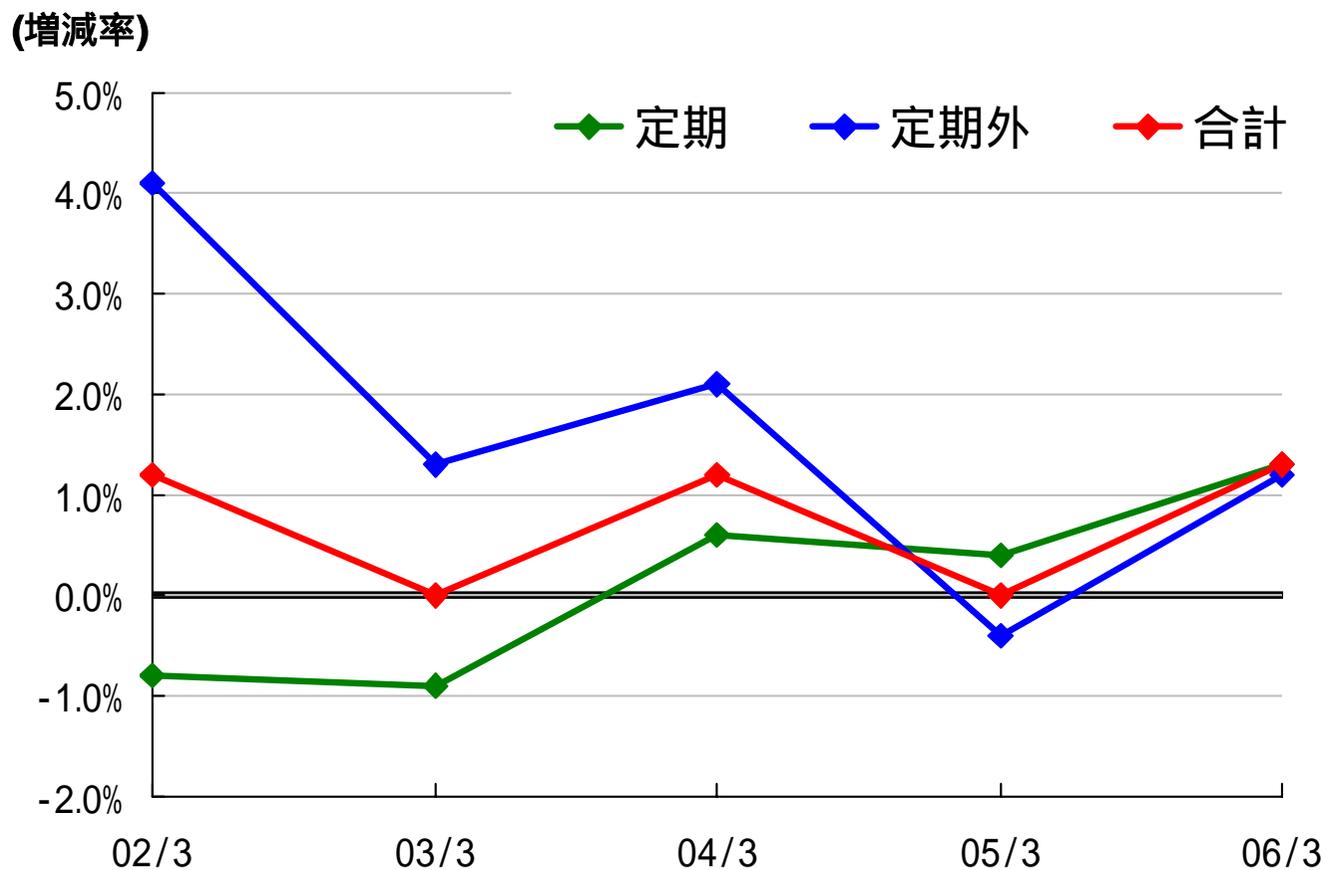
単位:百万円

	2006/3	2005/3	増減率
			%
鉄 道 事 業	80,421	79,502	1.2
バ ス 事 業	27,840	27,181	2.4
タ ク シ ー 業	14,344	14,071	1.9
そ の 他	3,164	3,099	2.1
外部顧客に対する営業収益	125,770	123,855	1.5
セグメント間取引	2,748	2,845	-
営 業 収 益	128,519	126,700	1.4
営 業 利 益	20,896	19,671	6.2
減 価 償 却 費	15,356	15,667	2.0
資 本 的 支 出	20,905	26,521	21.2

【 - . セグメント別の概況】



2 . 運輸業の実績 鉄道事業の輸送人員(対前期増減率の推移)



定期(%)	-0.8	-0.9	0.6	0.4	1.3
定期外(%)	4.1	1.3	2.1	-0.4	1.2
合計(%)	1.2	0.0	1.2	0.0	1.3

【 - . セグメント別の概況】



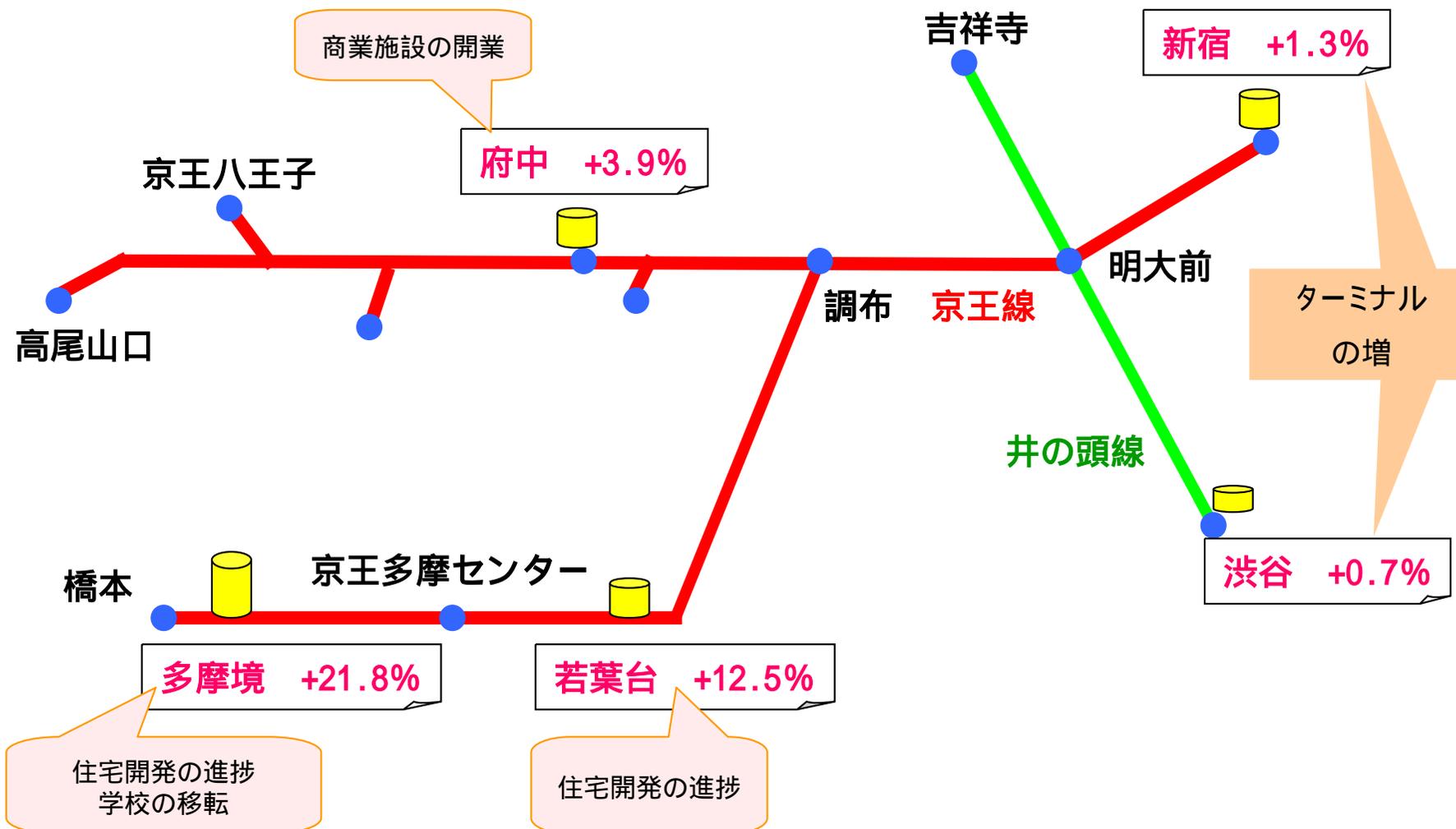
2 . 運輸業の実績 鉄道事業の輸送人員と旅客運輸収入

	2006/3	2005/3	増減	増減率
輸 送 人 員	千人	千人	千人	%
定 期	351,646	347,212	4,434	1.3
(通 勤)	259,551	255,884	3,667	1.4
(通 学)	92,095	91,328	767	0.8
定 期 外	254,769	251,657	3,112	1.2
合 計	606,415	598,869	7,546	1.3
旅 客 運 輸 収 入	百万円	百万円	百万円	%
定 期	32,707	32,291	415	1.3
(通 勤)	28,975	28,592	382	1.3
(通 学)	3,731	3,698	32	0.9
定 期 外	44,577	43,994	582	1.3
合 計	77,284	76,286	998	1.3

【 - .セグメント別の概況】



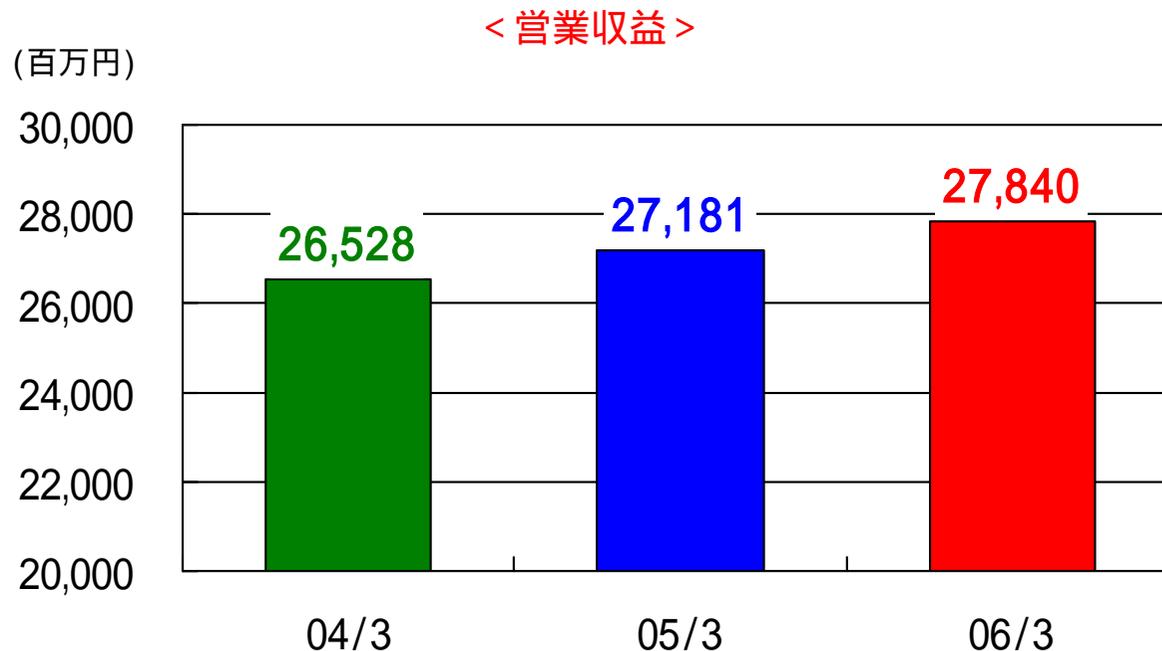
2. 運輸業の実績 鉄道事業の駅別乗降人員の伸び率



【 - .セグメント別の概況】



2 . 運輸業の実績 バス事業の営業収益の推移



路線

基幹路線の輸送力増強
深夜帯の増便

高速

2005年 6月	高遠線(新宿～高遠)運行開始
2005年 3月、10月	名古屋線(新宿～名古屋)増発 「愛・地球博」開催期間は女性専用車両導入
2006年 3月	仙台線(新宿～仙台・石巻)運行開始

【 - .セグメント別の概況】



3 . 流通業の実績

単位:百万円

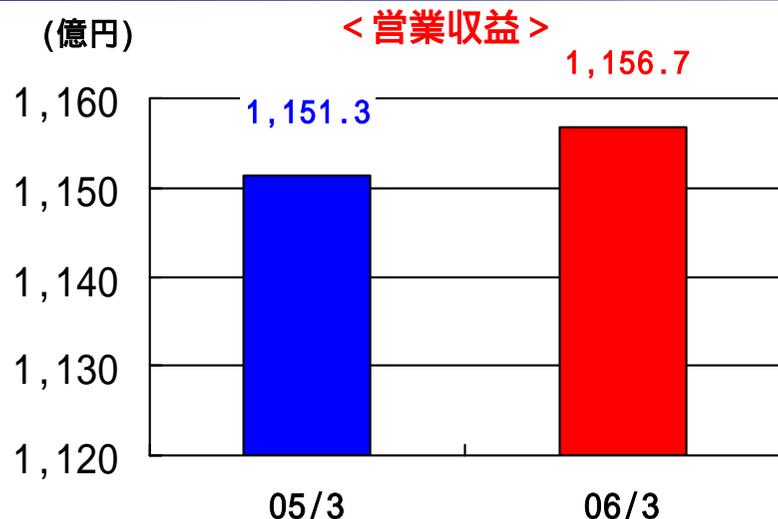
	2006/3	2005/3	増減率
			%
百貨店業	113,611	113,146	0.4
ストア業	38,779	37,865	2.4
駅売店業	10,120	10,560	4.2
書籍販売業	10,456	9,515	9.9
その他の	13,098	12,687	3.2
外部顧客に対する営業収益	186,067	183,775	1.2
セグメント間取引	2,630	2,524	-
営業収益	188,697	186,299	1.3
営業利益	5,614	4,603	22.0
減価償却費	3,768	3,488	8.0
資本的支出	3,702	5,416	31.6

【 - . セグメント別の概況】



3 . 流通業の実績

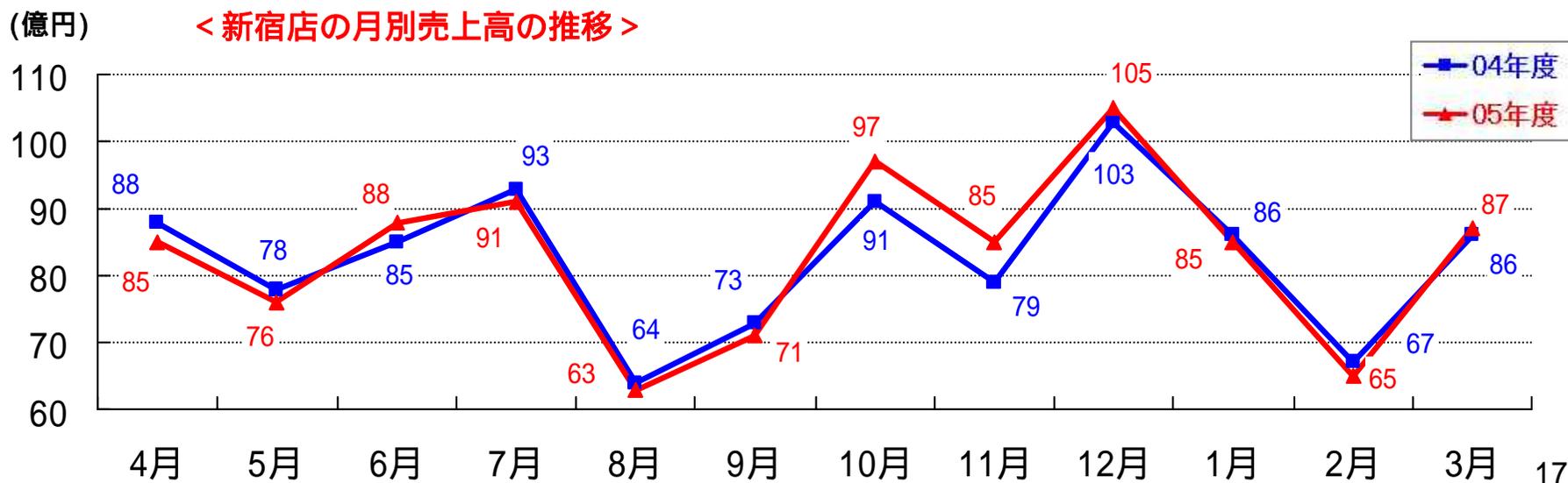
京王百貨店の営業収益 / 新宿店の月別売上高の推移



営業収益：新宿店1,017億円、聖蹟桜ヶ丘店139億円

「阪神タイガース優勝記念セール」の実施
2005年9月、10月合計売上高：前年同期比+11億円

営業利益：商品の利益率向上により増益

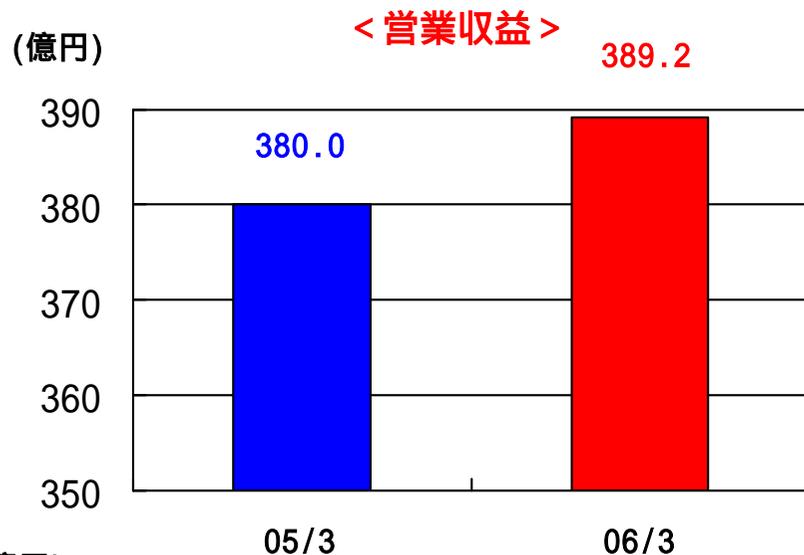


【 - . セグメント別の概況】

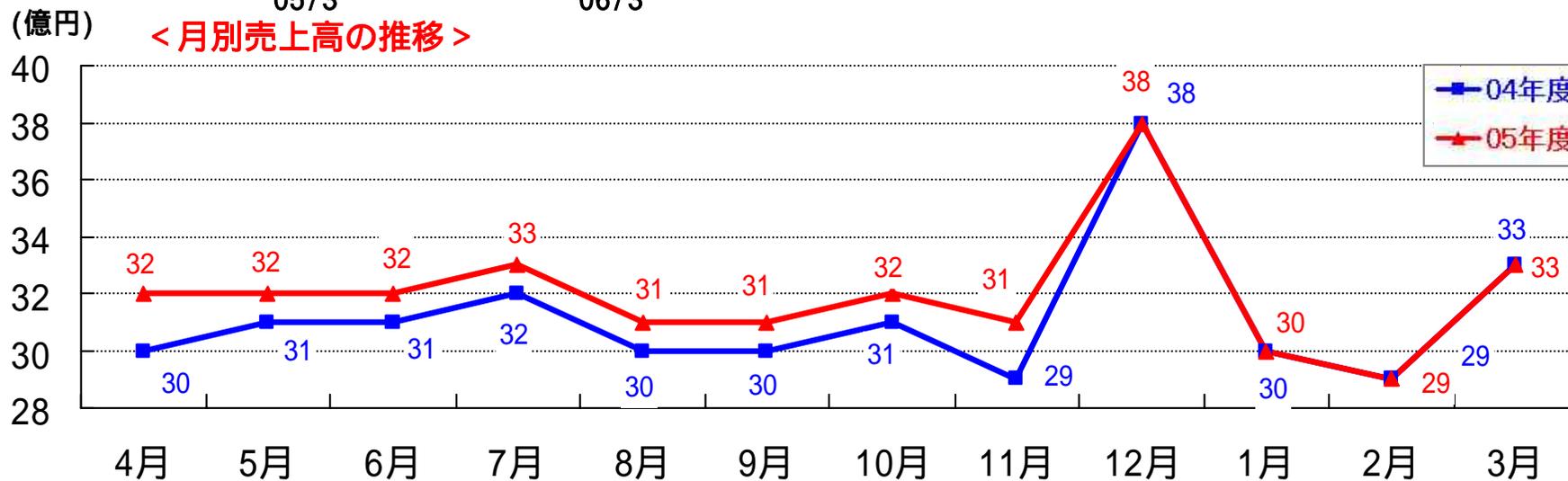


3 . 流通業の実績

京王ストアの営業収益 / 月別売上高の推移



高幡店
 2004年12月リニューアルオープン
 2006/3売上高：30億円
 2004年1月～11月は改装のため休業



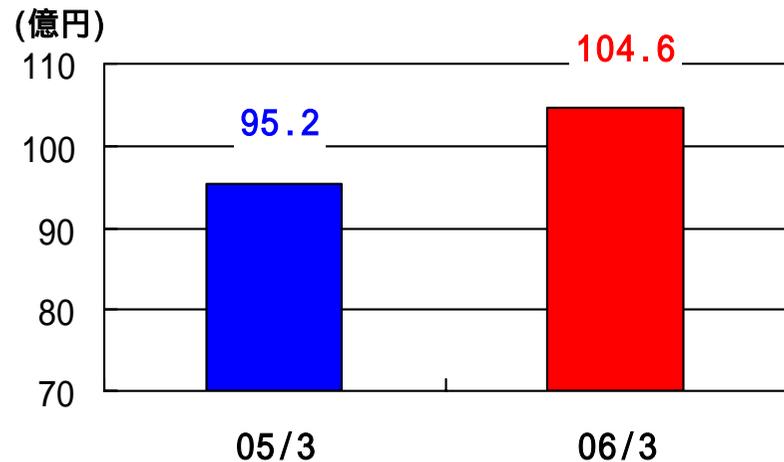
【 - . セグメント別の概況】



3 . 流通業の実績

京王書籍販売 / 京王アートの営業収益

< 京王書籍販売の営業収益 >

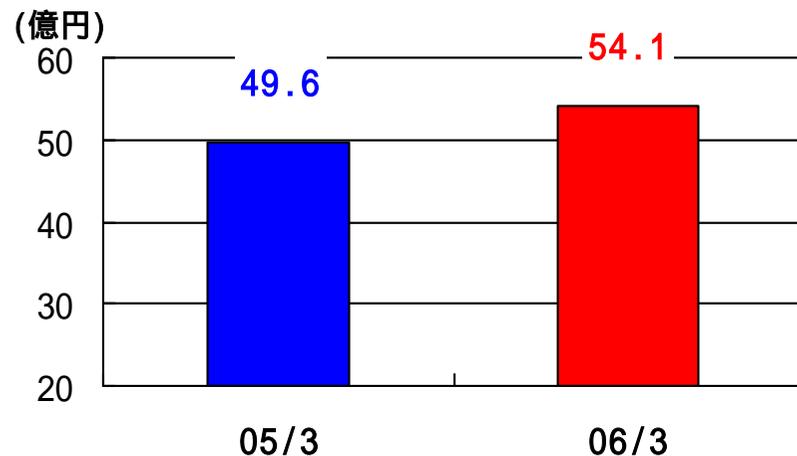


吉祥寺店
2004年8月オープン
2006/3売上高：14億円

その他の新店舗

2005年 8月	八幡山店 (リニューアル)
2005年10月	新宿店 (リニューアル)
2005年12月	久我山店 (新規)

< 京王アートの営業収益 >



新百合丘店
2005年4月オープン
2006/3売上高：4億円

【 事業内容 】

家庭用品、文具、バラエティ雑貨の販売

【 既存の店舗 】

聖蹟桜ヶ丘店、府中店、京王八王子店

【 - .セグメント別の概況】



4 . 不動産業の実績

単位:百万円

	2006/3	2005/3	増減率
			%
不動産賃貸業	14,918	13,284	12.3
不動産販売業	6,186	7,903	21.7
その他の	1,295	1,134	14.2
外部顧客に対する営業収益	22,400	22,322	0.3
セグメント間取引	1,922	1,869	-
営業収益	24,322	24,192	0.5
営業利益	8,473	7,432	14.0
減価償却費	4,334	4,090	6.0
資本的支出	4,251	10,175	58.2

【 - .セグメント別の概況】



4 . 不動産業の実績 主な新規賃貸物件と販売物件

< 不動産賃貸業 >

取得・竣工	物件	賃貸面積(m ²)
2004年 2月	京王品川ビル (賃貸開始後にフリーレント期間あり)	27,614
2004年 9月	京王吉祥寺駅ビル	23,194
2005年 5月	コナミスポーツクラブ 本店八王子	7,834
2005年 8月	京王リトナード八幡山の一部	1,203
2005年10月	フレンテ新宿	737
2005年12月	京王リトナード高井戸の一部	284
2005年12月	久我山駅ビル	650



「フレンテ新宿」

< 不動産販売業 >

恵比寿ネオナート	延払条件付譲渡により2004年度～2006年度に分割して収入計上(2006/3は前期比 11億円)
----------	---

【 - .セグメント別の概況】



5 . レジャー・サービス業の実績

単位:百万円

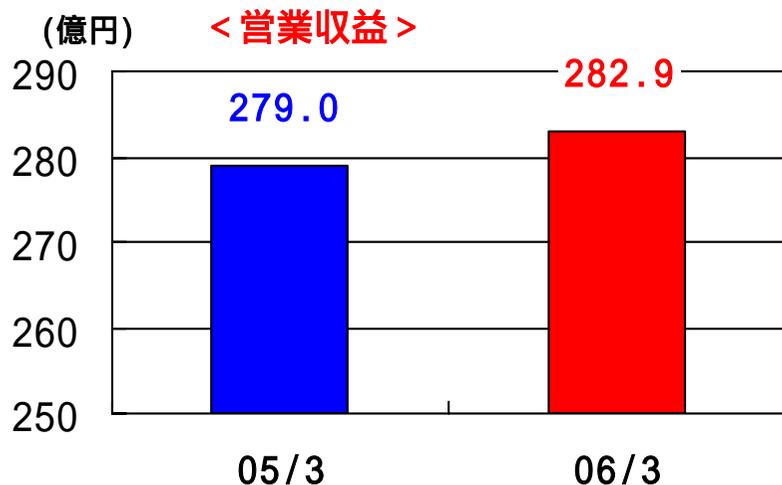
	2006/3	2005/3	増減率
			%
旅 行 業	31,693	32,794	3.4
ホ テ ル 業	35,930	34,659	3.7
広 告 代 理 業	5,715	5,637	1.4
そ の 他	6,501	6,678	2.7
外部顧客に対する営業収益	79,840	79,769	0.1
セグメント間取引	4,934	4,473	-
営 業 収 益	84,775	84,242	0.6
営 業 利 益	3,481	3,752	7.2
減 価 償 却 費	4,323	3,792	14.0
資 本 的 支 出	8,719	7,112	22.6

【 - .セグメント別の概況】



5 . レジャー・サービス業の実績

京王プラザホテルの営業収益 / 新宿の月別客室稼働率の推移



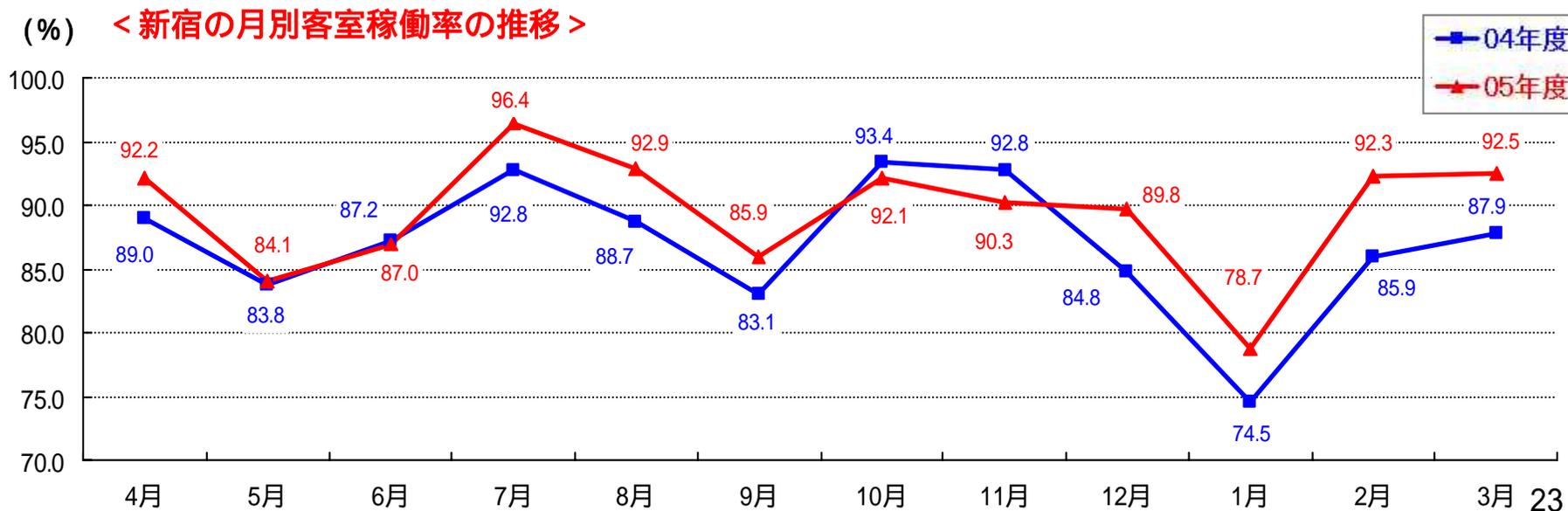
新宿

宿泊：稼働率および室単価の向上

	2005/3	2006/3
稼働率	87.0%	89.5% (月別は下記グラフ参照)
室単価	15,337円	15,530円

料飲：レストランの改装により、下期好調

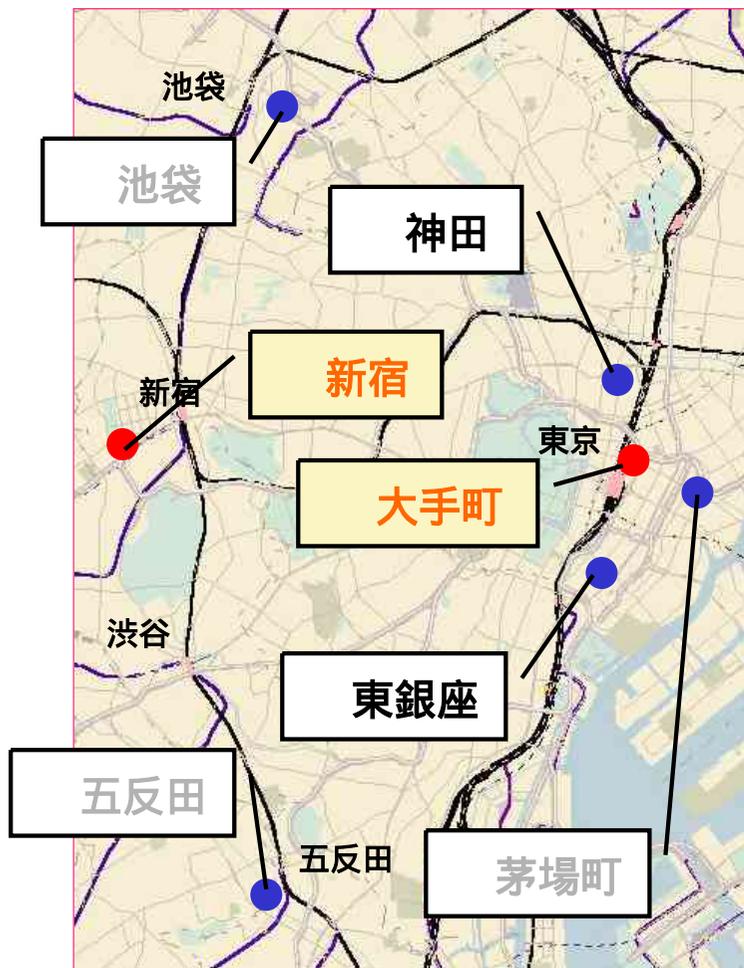
- ・「蒼樹庵」など3店舗を開業(7月、10月)
- ・ロビーフロアのラウンジ2店舗を改装(6月、8月)



【 - .セグメント別の概況】

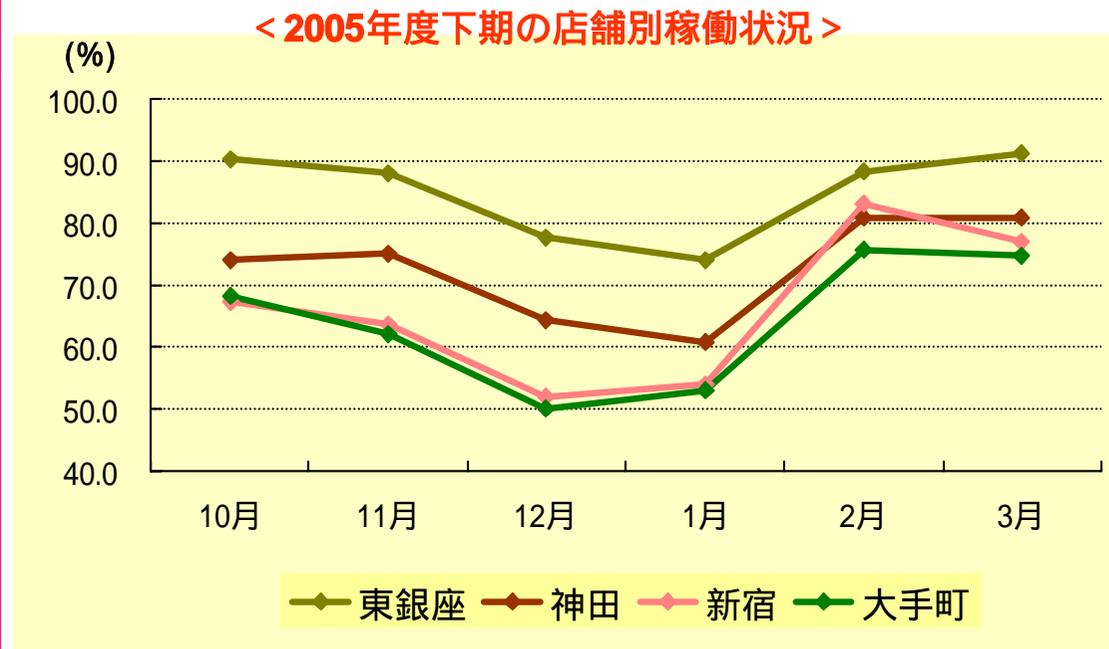


5 . レジャー・サービス業の実績 京王プレッソインの営業収益・稼働率の推移



茅場町、五反田、池袋の3店舗は営業休止中

決算期	営業収益
2004/3	1,106百万円
2005/3	1,817百万円
2006/3	2,841百万円



休止中の3店舗について建替え工事を行うことを決定
(いずれも06年度中に着工、08年中に開業予定)

【 - .セグメント別の概況】



6 . その他の実績

単位:百万円

	2006/3	2005/3	増減率
			%
ビル清掃・管理業	7,093	6,711	5.7
車両整備業	6,607	5,335	23.8
建築・土木業	9,745	11,131	12.4
その他の	729	169	329.8
外部顧客に対する営業収益	24,174	23,348	3.5
セグメント間取引	27,602	25,981	-
営業収益	51,777	49,330	5.0
営業利益	2,045	1,978	3.4
減価償却費	461	532	13.3
資本的支出	378	548	31.0

【 - . セグメント別の概況】



6 . その他の実績

京王設備サービスの新規受託業務 / 「高尾の森わくわくビレッジ」の営業収益

京王設備サービス

	名称	業務開始	業務内容
鉄道関連業務	横浜市営地下鉄	2004年12月～	14駅の駅業務(うち9駅は05/4から)
	東京臨海高速鉄道	2005年 4月～	2駅の駅業務(06/4から3駅)
	首都圏新都市鉄道(つくばエクスプレス)	2005年 8月～	13駅と車両基地の設備管理業務
	東京臨海新交通(ゆりかもめ)	2006年 4月～	全駅(16駅)の駅電気設備管理業務

京王ユース・プラザ「高尾の森わくわくビレッジ」

2005年4月オープン

2006/3営業収益 : 759百万円



「高尾の森わくわくビレッジ」外観

**・連結中期経営計画
(2003-2005年度)の実績**

【 . 連結中期経営計画の実績】



1 . 3 カ年の投資等の内容

< 鉄道輸送サービスの向上 >

久我山駅の橋上駅舎化

バリアフリー化、線路両側からのアクセス確保、自由通路の設置
(2005年11月完成)

高幡不動駅の橋上駅舎化

バリアフリー化、線路両側からのアクセス確保、自由通路の設置、多摩モノレールとの乗換え利便性向上
【2006/3の進捗状況】人工地盤の設置工事

調布駅付近連続立体交差事業

東京都が整備を進めている都市計画道路(鶴川街道等)と京王線との立体交差化
【2006/3の進捗状況】用地取得、杭打ち工事、鉄道施設の仮設化工事

バリアフリー化

駅施設にエレベーター、だれでもトイレの設置などを進めるほか、車両に電光表示板やドアチャイムを装備

【2006/3の進捗状況】一日平均乗降人員が5,000人以上の駅の60%で段差解消を達成



高幡不動駅、「京王高幡ショッピングセンター」完成予想図

【 . 連結中期経営計画の実績】



1 . 3 カ年の投資等の内容

< 生活関連事業の育成 >

内容	時期
キッチンコート神楽坂店	2003年 5月オープン
キッチンコート西調布店	2004年 5月オープン
啓文堂書店吉祥寺店	2004年 8月オープン
京王リトナード若葉台	2004年10月オープン
京王高幡ショッピングセンター(京王ストア高幡店)	2004年12月オープン
京王リトナード八幡山	2005年 8月一部オープン
フレンテ新宿	2005年10月オープン
京王リトナード高井戸	2005年12月一部オープン
京王プレッソイン	-

< 優良賃貸資産の拡充 >

京王品川ビル	2004年 2月竣工
京王吉祥寺駅ビル	2004年 9月取得

【 . 連結中期経営計画の実績】



1 . 3 カ年の投資等の内容

< P F I 事業等への進出 >

京王設備サービス

	事業名称	業務開始	業務内容
P F I 事業	杉並公会堂改築並びに維持管理及び運営事業	2006年 6月 ~ (予定)	施設の企画運営・維持管理業務
	府中市市民会館・中央図書館 複合施設整備事業	2007年12月 ~ (予定)	施設の維持管理業務、 市民会館の運営業務補助
指定管理者制度	八王子市北野余熱利用センターの管理・運営事業	2006年 4月 ~	施設の企画運営・維持管理業務

京王ユース・プラザ

P F I 事業	「高尾の森わくわくビレッジ」	2005年 4月オープン
----------	----------------	--------------

< グループ共通ポイントサービス >

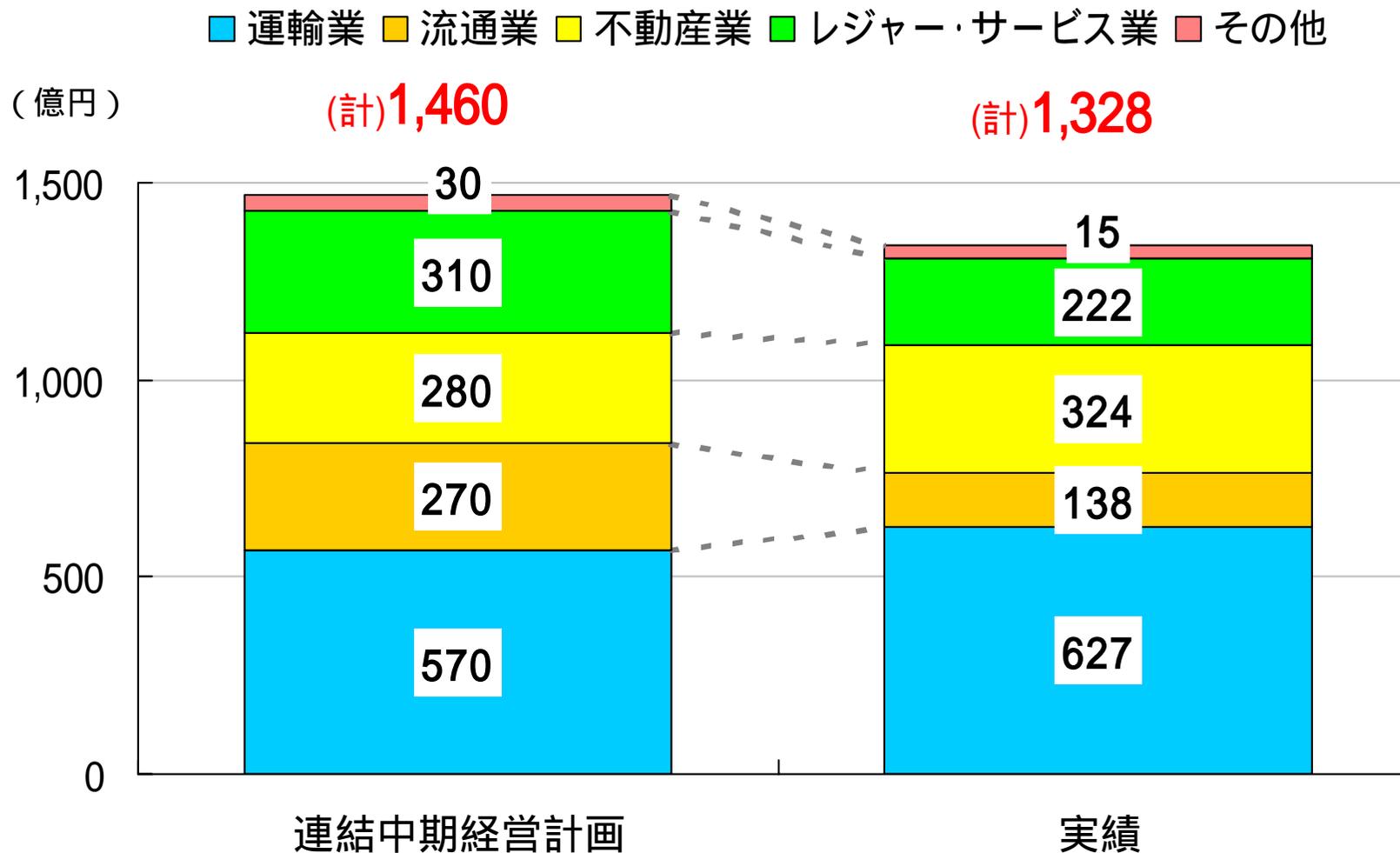
2002年10月スタート

京王パスポートカード会員数 約88万人(06/3現在)



杉並公会堂外観

2 . 3 カ年合計投資額



(注)商品土地を含む。

【 . 連結中期経営計画の実績】



3 - 1 . 目標の達成状況

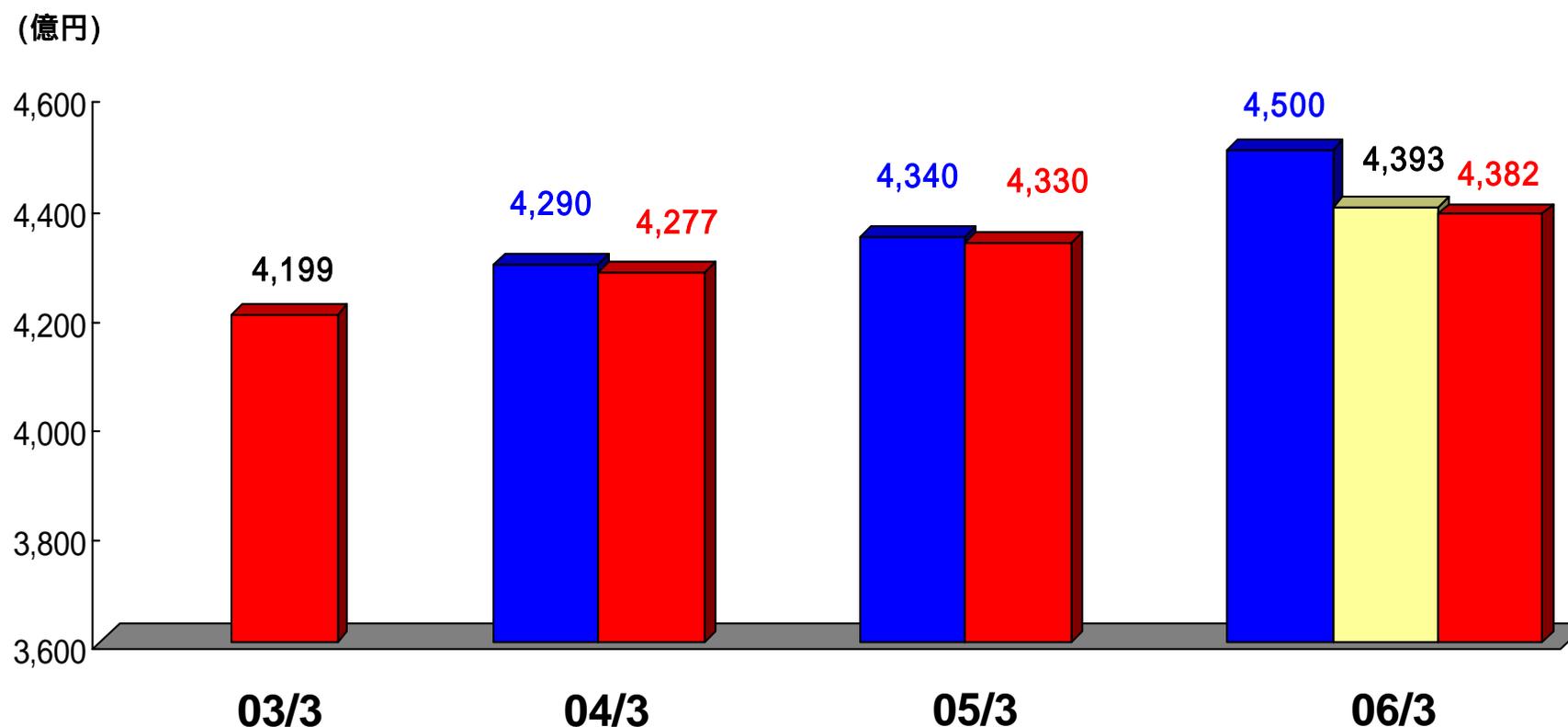
単位:億円

	2003/3	2006/3	目標値	期初業績予想 (05/5/12公表)
連結営業収益	4,199	4,382	4,500	4,393
連結当期純利益	147	198	200	200
連結ROA	6.6%	7.4%	7.0%	7.0%
連結ROE	9.2%	10.6%	10.0%	10.8%

(注)連結ROA、連結ROEは内部管理用の指標である(算出方法はP51を参照)。

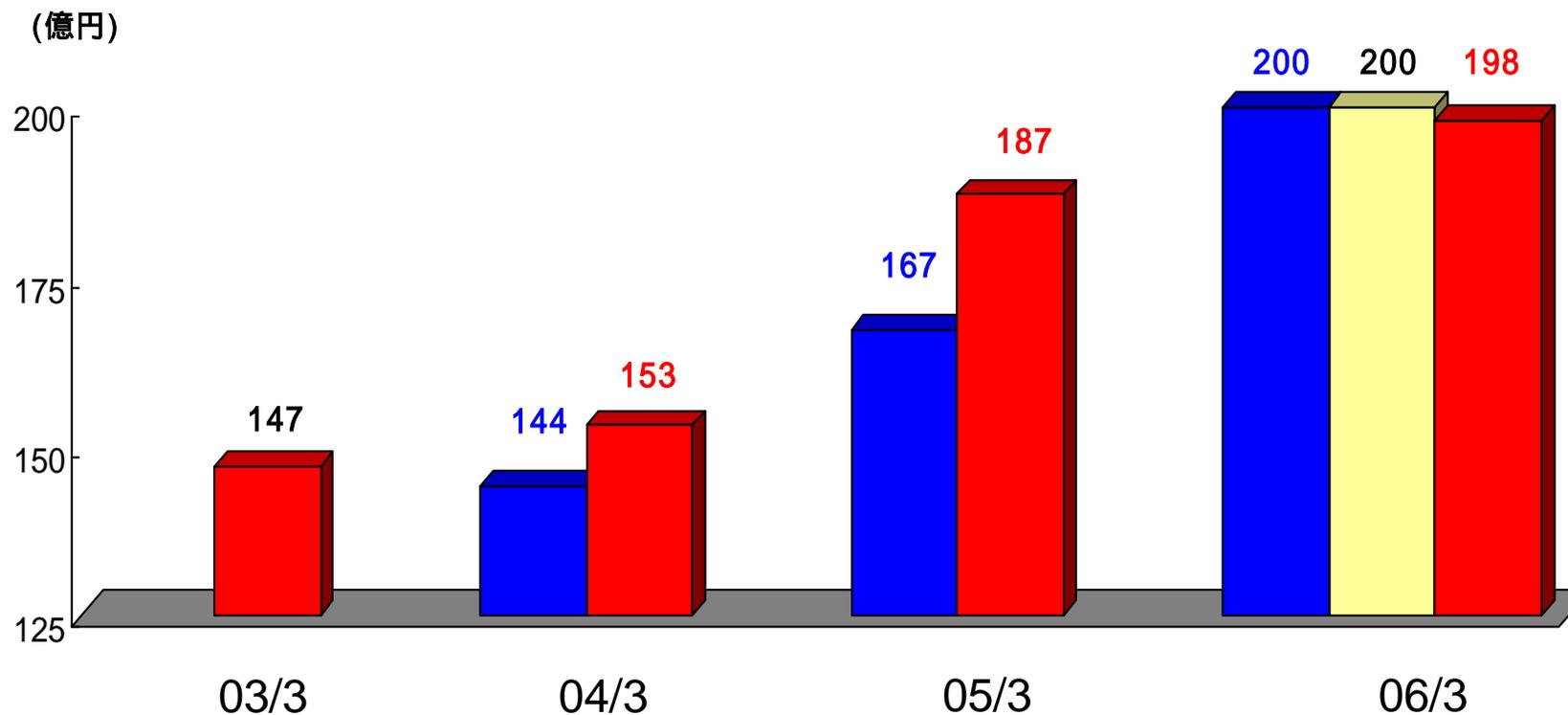
3 - 2 . 目標の達成状況(営業収益)

■ 連結中期経営計画 □ 期初業績予想(2005/5/12公表) ■ 実績

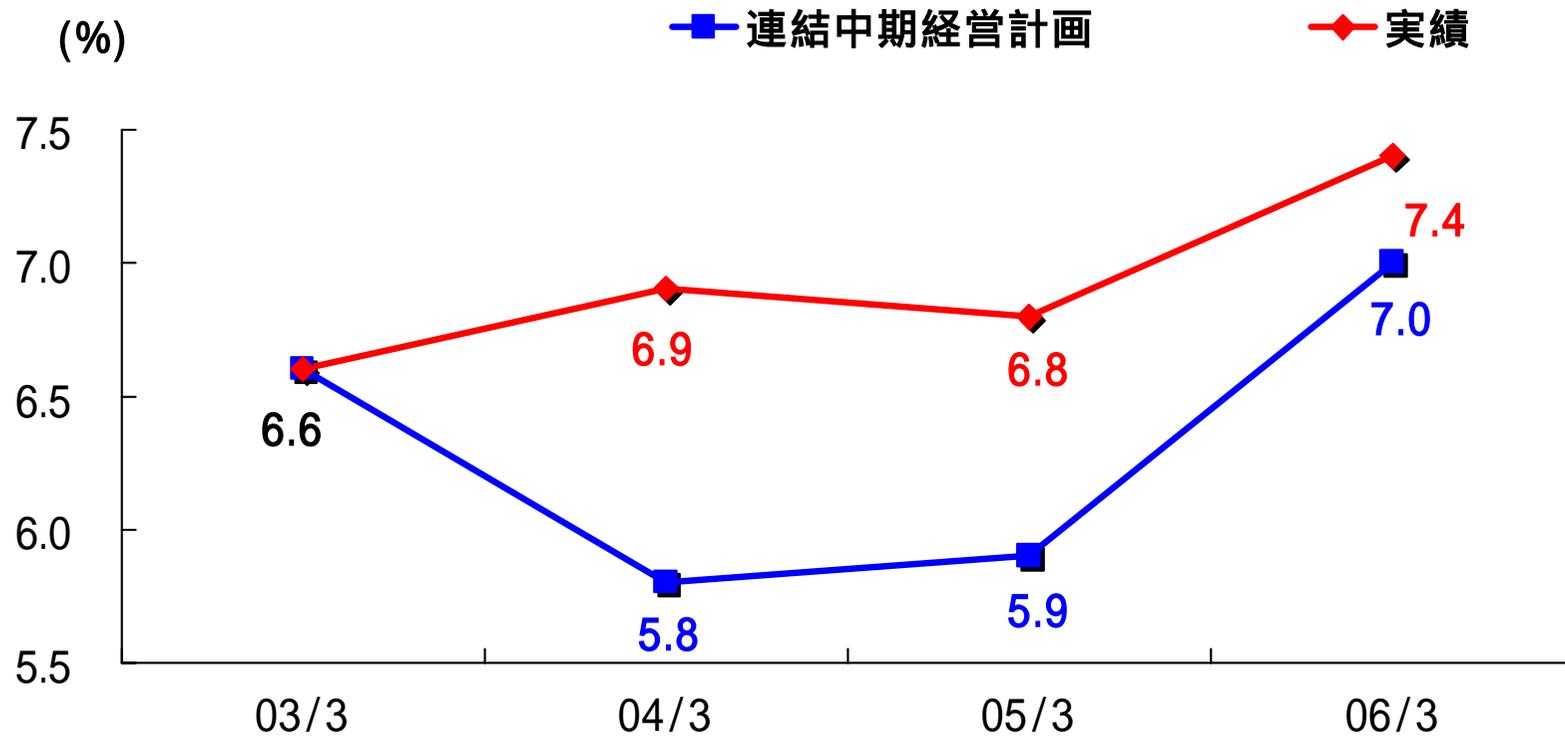


3 - 3 . 目標の達成状況(当期純利益)

■ 連結中期経営計画 □ 期初業績予想(2005/5/12公表) ■ 実績

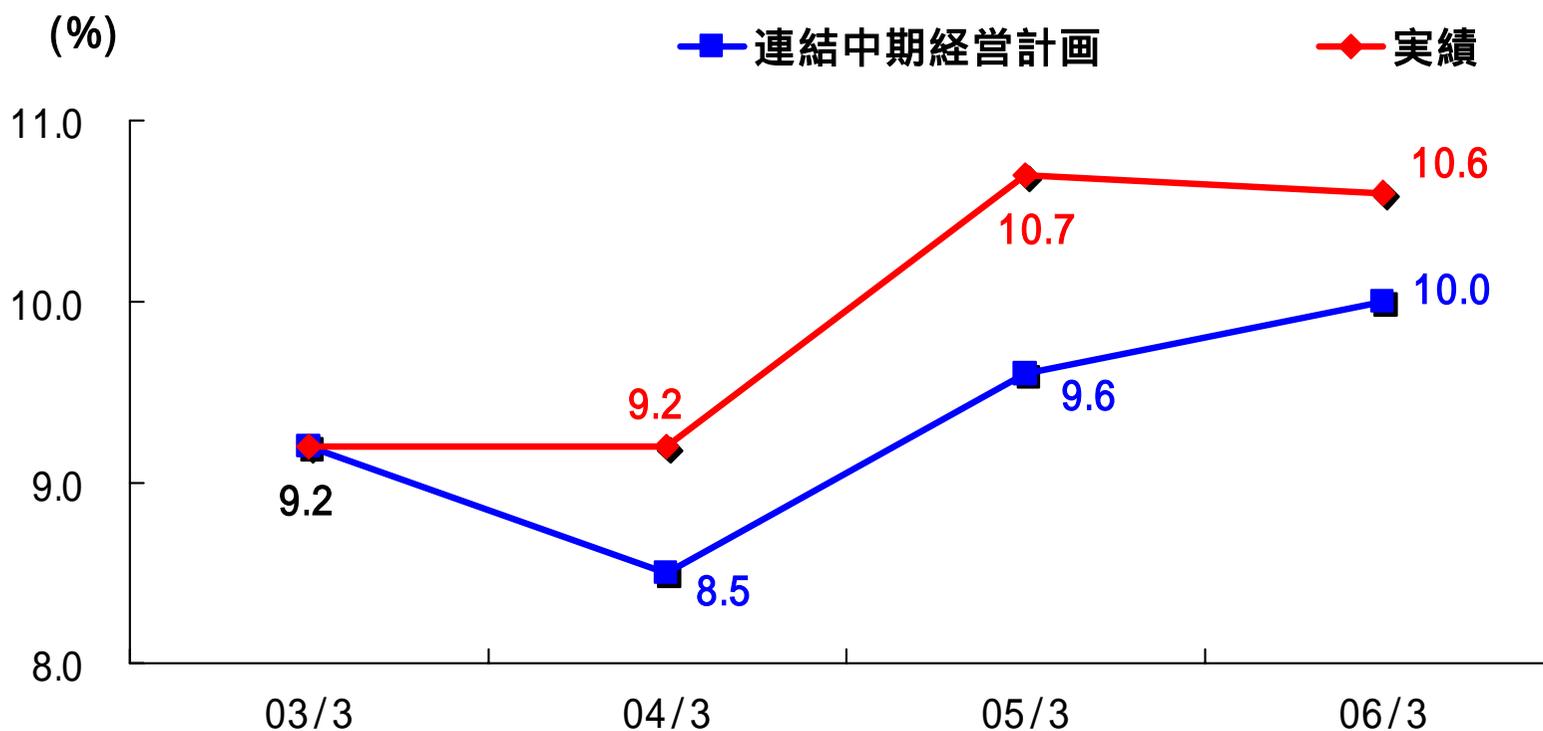


3 - 4 . 目標の達成状況(R O A)



$$\text{連結ROA} = \frac{\text{経常利益} + \text{支払利息}}{\text{期首期末平均の総資産}}$$

3 - 5 . 目標の達成状況(R O E)



$$\text{連結ROE} = \frac{\text{当期純利益}}{\text{期首期末平均の株主資本}}$$

・ 今後の展望と取り組み

- ・ 経営環境および施策

【 一 . 経営環境および施策】



1 . 京王グループを取り巻く環境と今後の取り組み

京王グループを取り巻く環境

少子高齢化の進行

消費の多様化

鉄道沿線が選ばれる時代

今後の取り組み

鉄道事業における、
さらなる信頼性の向上

沿線拠点開発の推進

グループ事業競争力の強化

沿線価値の向上

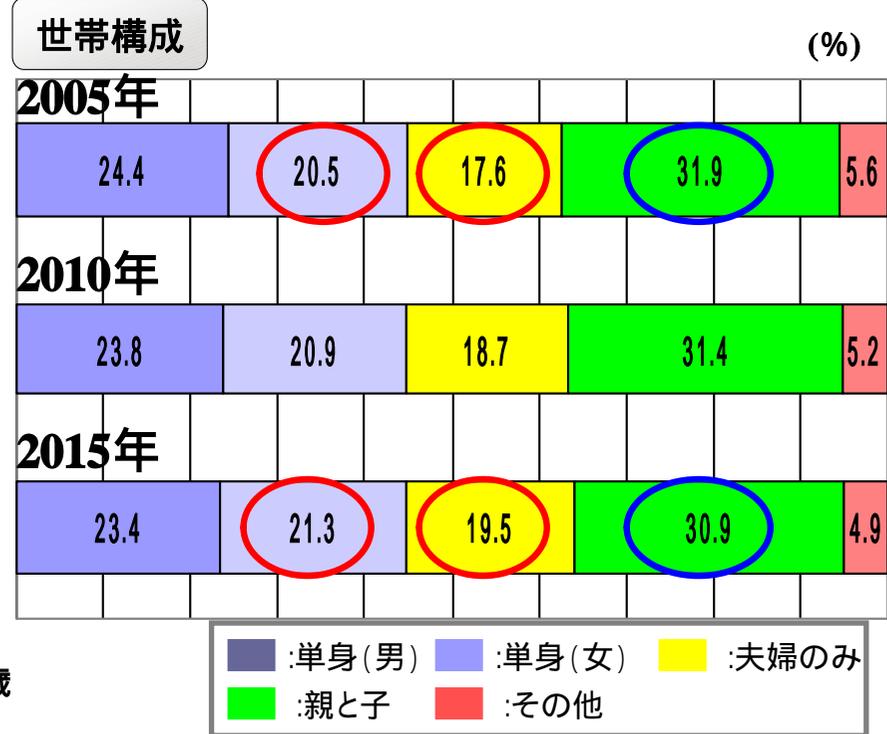
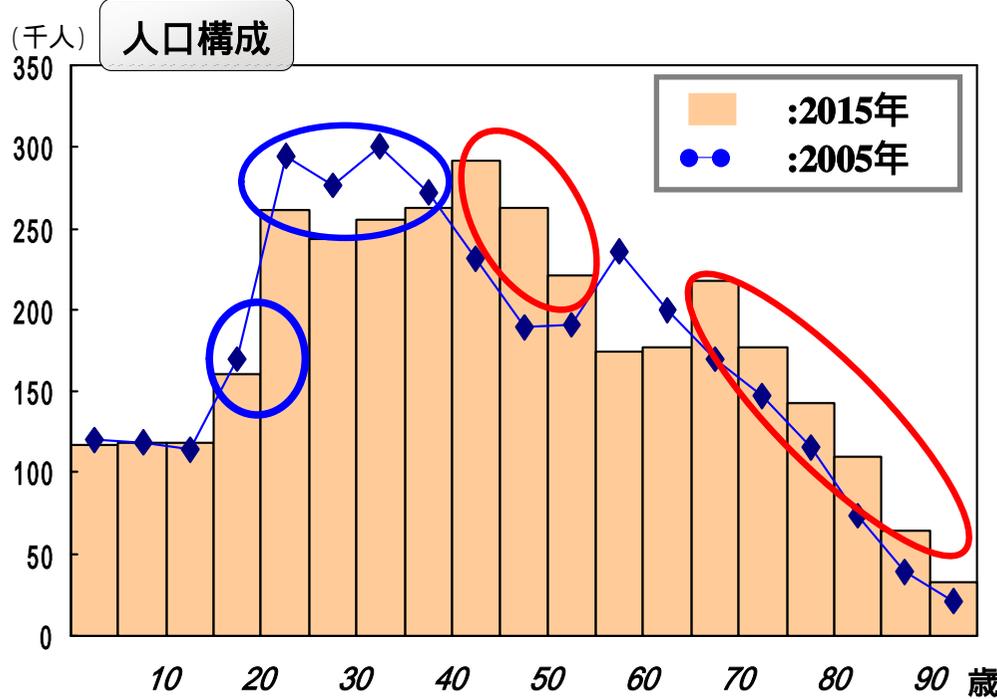
経営体制の整備と
地域社会への貢献

【 一 . 経営環境および施策】



2 . 京王グループを取り巻く環境 少子高齢化の進行 / 消費の多様化

(出典:東京都総務局「東京都人口の予測」より)



〔10年後の人口構成〕

人口が増加する世代(40 ~ 54歳) 団塊ジュニア
 (65歳 ~) 団塊世代
 人口が減少する世代(15 ~ 39歳) 学生・ニューファミリー

〔10年後の世帯構成〕

「夫婦のみ」と「女性の単身者」世帯が増加
 「親と子のファミリー」世帯が減少

【 一 . 経営環境および施策】

2 . 京王グループを取り巻く環境 鉄道事業のこれまでの取り組み



「特定都市鉄道整備事業」による輸送力増強工事 1997年に完了

- ・京王線長編成化工事:朝間ラッシュ時間帯で全列車30本を10両編成運転
- ・井の頭線車両大型化工事:大型の20m車両導入、朝間ラッシュ時間帯30本運転

輸送力増強	ダイヤ改定(スピードアップや乗継改善などによる速達性向上。朝・夕間ラッシュや深夜時間帯での運転本数増や、朝ラッシュ時間帯における急行系列車の増発および井の頭線における大型車両の継続投入などによる混雑の緩和)
	高幡不動車両基地改良による車両収容能力の拡大
安全性の向上	災害対策(地震、雪害、雷害、テロ)
	ホーム安全対策 (全駅にホーム下ステップまたはホーム下退避スペースを設置。全駅にホーム非常通報ボタンを設置。車両とホームの間隔が広がる箇所に間隙注意灯や転落検知装置を設置 他)
	急曲線低速走行時の安全対策 (半径300m以下の曲線に脱線防止ガードレールを設置済みであったが、さらに当社独自の対策として車両基地内の低速急曲線部にもガードレールを設置、輪重測定装置導入)
	踏切安全対策 (車両が通行する全ての踏切において、踏切障害物検知装置または踏切支障報知装置を設置しているほか、車歩道の分離を図るため歩道部のカラー舗装化を完了)
	調布駅付近連続立体化事業に着手
バリアフリー化 サービス向上	エレベーターの設置(一日平均乗降人員が5,000人以上の駅の60%で段差解消を達成) だれでもトイレ(約80%の駅で整備完了)
	ホーム待合室(対象となる駅の約70%の駅で設置完了)
環境対策	VVVFインバーター制御装置を搭載した省エネルギー型車両の新造および既存車両の改造 (全車両の約50%にVVVFインバーター制御装置を搭載)



設備投資の重点は、安全性やサービス向上にシフト

【 一 . 経営環境および施策】

3 . 今後の取り組み

鉄道事業における、さらなる信頼性の向上



さらなる安全性の向上

従業員教育の充実など、安全管理体制をさらに強化する。

自動列車制御装置(ATC)の導入による信号システムの抜本的改良を行う。

新宿駅・幡ヶ谷駅などで地下駅火災対策を推進する。 (2008年度完成)

高架橋など構造物の耐震性向上策を継続的に進める。

調布駅付近連続立体交差事業を推進する。 (2012年度完成)

笹塚駅以西のボトルネック踏切解消のため、鉄道立体化の早期事業化に向けて、関係機関との協議を積極的に進める。

バリアフリー化・サービス向上

自由通路を備えた橋上駅舎化などによる駅施設のバリアフリー化(エレベーター設置、だれでもトイレ設置ほか)を進める。 (2010年度目標)

車両新造・改造によりバリアフリー化(車内電光表示板・ドアチャイムほか)を進める。

関東地区の電車・バスと共通のICカード乗車券「PASMO」を導入する。 (2007年3月)

環境対策

車両の新造・改造により省エネルギー化をはかる。

【 一 . 経営環境および施策】

3 . 今後の取り組み

鉄道事業における、さらなる信頼性の向上



2006年度重点施策

- <さらなる安全性の向上>
 - ・安全管理体制の強化
 - ・自動列車制御装置(ATC)による信号システム改良に着手
 - ・新宿駅・幡ヶ谷駅などにおける地下駅火災対策の推進
 - ・構造物の耐震性向上の継続的实施
- <大規模改良工事の推進>
 - ・調布駅付近連続立体交差事業: 事業区間全域における工事の進行、国領駅・布田駅で仮橋上駅舎化に着手
 - ・高幡不動駅における橋上駅舎化工事の完成、桜上水駅や西永福駅でバリアフリー化・自由通路新設などのための橋上駅舎化工事に着手
- <バリアフリー化の推進>
 - ・エレベーター 新設7駅、増設1駅
 - ・だれでもトイレ 2駅に整備
- <旅客サービスの向上>
 - ・エスカレーター 2駅新設、2駅増設
 - ・ホーム待合室 2駅に設置
- <車両新造・改造> 新造30両(京王線9000系)、バリアフリー化・省エネルギー化のための改造24両(京王線7000系)
- <共通ICカード乗車券「PASMO」導入> 2007年3月利用開始

調布駅付近連続立体交差事業は、事業主体の東京都が道路整備として実施する国土交通省の国庫補助事業です。

エレベーター設置は、国や地方自治体からの補助を活用します。

【 一 . 経営環境および施策】



3 . 今後の取り組み

沿線拠点開発の推進 / グループ事業競争力の強化

沿線拠点開発の推進

新宿、吉祥寺などの沿線拠点駅周辺地区において、将来構想の検討を行う。

聖蹟桜ヶ丘地区全体の再整備計画の策定を検討する。

グループ事業競争力の強化

食品スーパーや駅周辺で展開する生活関連事業の強化・拡大をはかる。

既存事業の延長線上にあり、お客様のニーズが見込まれる事業分野については、事業化に向けた取り組みを行う。

市場調査・分析等に基づいて、沿線地域におけるグループの業容拡大をはかる。

2006年度重点施策

< 定期借地権分譲マンション「トラスティア北野」の販売 >

土地の借地期間:61年、竣工・引渡し:2007年3月(予定)、住戸数:127戸

< グループの事業機会の創出 > 京王リトナード(稲城、八幡山)、フレンテ明大前、京王高幡ショッピングセンター(第2期)

< 新規出店 > 「京王ストア」(2店舗)、「啓文堂書店」(3店舗)、「カレーショップ C & C」(2店舗) 等

< 既存店舗の改装 > 「京王百貨店」(新宿店) 等

【 一 . 経営環境および施策】



3 . 今後の取り組み 沿線価値の向上

沿線価値の向上

駅舎の橋上化など、利便性の高い街づくりに寄与する。

沿線のお客様のニーズに応える、きめ細やかな生活サービスの提供を進める。

沿線自治体や大学等との連携の強化にも取り組む。

2006年度重点施策

< 駅改良 > 高幡不動駅改良の完成(橋上駅舎への切替、南北自由通路の新設、多摩モノレールとの乗換通路の新設)

西永福駅改良、桜上水駅改良に着手

< 賃貸デザイナーズマンション「Hi - ROOMS」の展開 >

< 沿線地区での生活サービスの立ち上げ >

< 沿線ポータルサイトの構築に着手 >

駅改良は、国や地方自治体からの補助を受けて実施します。

【 一 . 経営環境および施策】



3 . 今後の取り組み 経営体制の整備と地域社会への貢献

経営体制の整備と地域社会への貢献

「鉄道事業における、さらなる信頼性の向上」「沿線拠点開発の推進」「グループ事業競争力の強化」「沿線価値の向上」等の施策を実行するため、経営体制の整備や組織の見直し、人材の育成を行う。

内部統制システムの確立や社外役員による経営の監督機能の充実など
コーポレート・ガバナンスの強化に取り組む。

環境経営への取り組みを推進する。

2006年度重点施策

- < 継続雇用制度の制定、事業所内託児所の開設 等 >
- < 新会社法への対応 >
- < 財務報告に係る内部統制の有効性評価への対応 >
- < ディスクロージャー委員会の活動の推進 >
- < 法務機能の強化 >
- < グループ全体での環境経営の推進 >

・ 今後の展望と取り組み

- ・ 2006年度の業績予想

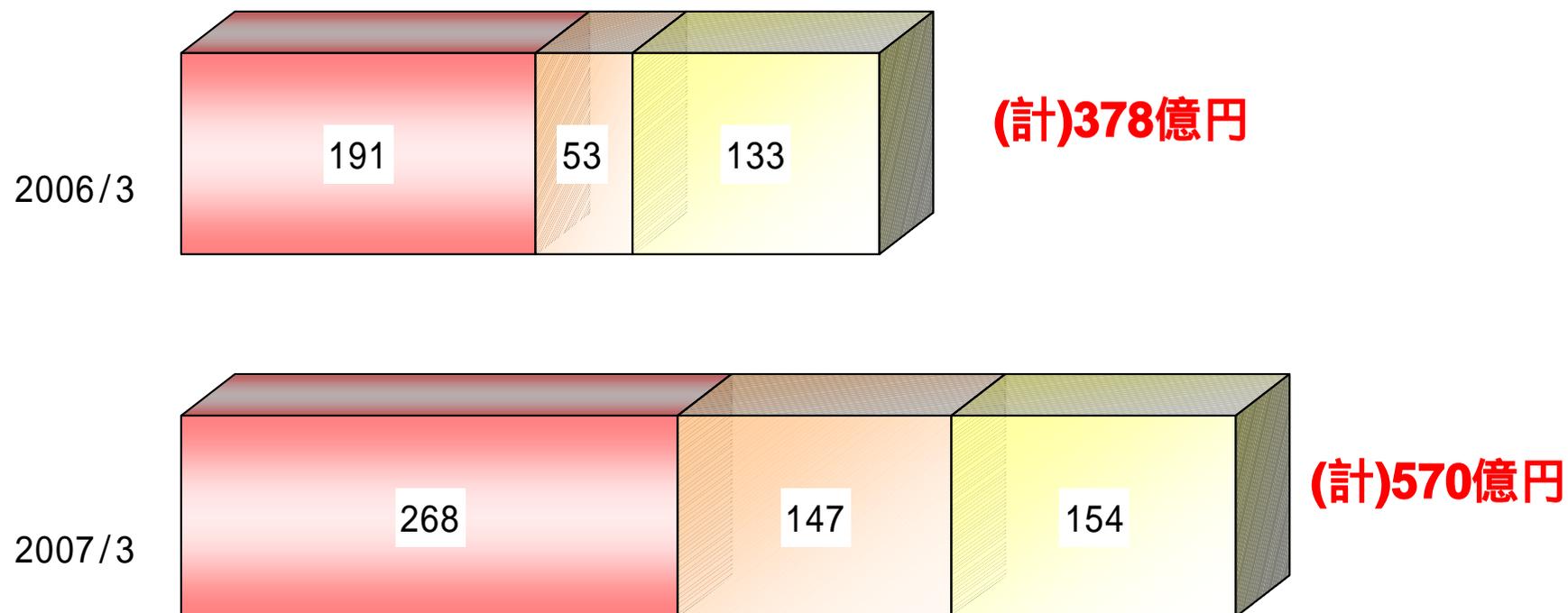
【 ー . 2006年度の業績予想】



1 . 連結資本的支出

単位:億円

■ 鉄道事業 ■ 鉄道事業以外(新規) ■ 鉄道事業以外(既存)

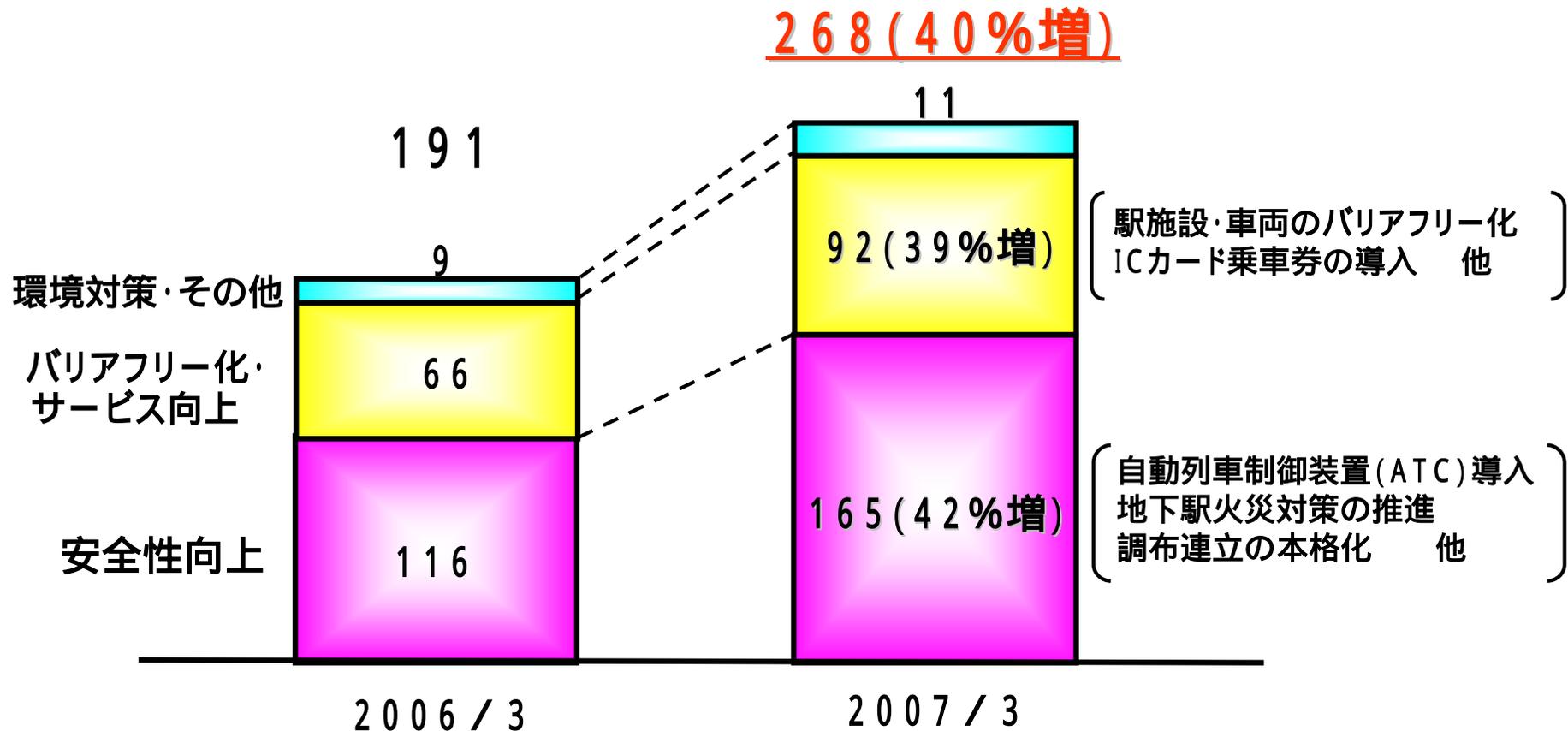


【 ー . 2006年度の業績予想】



1 . 連結資本的支出(鉄道事業)

単位:億円



【 一 . 2006年度の業績予想】



2 . 連結損益計算書

単位:億円

	2007/3	2006/3	増減額	増減率
				%
連結営業収益	4,234	4,382	148	3.4
連結営業利益	399	399	0	0.1
連結経常利益	365	363	1	0.4
連結当期純利益	198	198	0	0.3
連結E B I T D A	681	674	7	1.0

	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	その他
(営業収益)	1億円	18億円	+ 21億円	126億円(*)	1億円
(営業利益)	0億円	6億円	0億円	+ 6億円	0億円

(*)旅行業の一部で、売上計上方法を取扱収入計上から手数料収入計上に変更する。
この変更により、143億円の減収を見込む。

【 一 . 2006年度の業績予想】



3 . 鉄道事業輸送人員

	2007/3	2006/3	増減	増減率
輸 送 人 員	千人	千人	千人	%
定 期	351,540	351,646	106	0.0
(通 勤)	260,077	259,551	526	0.2
(通 学)	91,463	92,095	632	0.7
定 期 外	255,343	254,769	574	0.2
合 計	606,883	606,415	468	0.1

1. このプレゼンテーション資料には、現時点の将来に関する前提・見通しに基づく予測が含まれております。実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。
2. 連結ROA、連結ROEは当社が内部管理に使用している指標であり、当社においては、決算期毎の数値の連続性を確保し、比較を行いやすくするため、以下のとおり算出しております。

・連結ROA = (経常利益 + 支払利息) ÷ 期首期末平均の総資産
総資産にその他有価証券評価差額金とそれに関する繰延税金資産・負債を加減算することで、その他有価証券の時価評価の影響(損失として処理したものを除く)を排除しております。

・連結ROE = 当期純利益 ÷ 期首期末平均の株主資本
株主資本にその他有価証券評価差額金を加減算しております。



【連絡先】

京王電鉄株式会社

総合企画本部 経理部

伊沢 辻本

PHONE : 042-337-3135

FAX : 042-337-5009